



市の財政事情を公表

市は年2回、財政事情を公表していま
す。今回は、平成12年度下半期(12年10
月1日～13年3月31日)の状況と13年度
当初予算について、概要をお知らせしま
す。なお、市立中央病院など公営企業の
状況は下表のとおりです。問合せは財政
課(0798・35・3422)へ。

平成12年度一般会計の状況(平成13年3月31日現在)

予算現額1770億2548万円 うち繰越分65億3544万円

歳入 (単位:万円)			歳出 (単位:万円)		
科目	収入済み額	執行率	科目	支出済み額	執行率
市税	7,850,925	96.5%	議会費	91,247	97.0%
地方譲与税	87,599	103.9	総務費	1,593,152	81.3
利子割交付金	365,585	117.1	民生費	3,173,640	81.5
地方消費税交付金	346,345	101.2	衛生費	1,216,309	83.4
ゴルフ場利用税交付金	20,799	100.5	労働費	18,159	68.3
特別地方消費税交付金	1,392	278.4	農林水産費	11,551	81.8
自動車取得税交付金	66,081	102.8	商工費	222,839	98.6
地方特例交付金	334,976	100.0	土木費	2,059,919	51.4
地方交付税	852,963	105.7	消 防 費	428,620	89.7
交通安全対策特別交付金	7,336	91.7	教 育 費	1,853,158	87.9
分担金及び負担金	102,832	74.8	災害復旧費	1,611	100.0
使用料及び手数料	556,812	98.4	公 債 費	2,442,117	78.9
国庫支出金	1,600,231	85.5	諸支出金	336,074	100.0
県支出金	437,148	80.8	予 備 費	0	0.0
財産収入	176,969	99.4	合 計	13,448,396	76.0%
寄附入金	10,513	93.8			
繰入金	148,364	20.6			
繰越入金	201,096	100.0			
繰上入金	2,262,563	95.9			
市債	235,820	23.5			
合 計	15,666,349	88.5%			

平成12年度 下半期の状況

平成12年度の予算額は、13年3月31日現在、一般会計

13年度予算(13年3月31日現在)における市民の税負担の状況は下表のとおりです。前年度と比べ、1人当たり1万4007円、1

前年度からの繰越事業の執行状況は、13年3月31日現在、一般会計が収入済み額58億3642万円、支出済み額34億2050万円、特別会計が収入済み額15億5457万円、支出済み額12億6984万円となっています。

市民の税負担

12年度下半期の一般会計の執行状況は、13年3月31日現在、一般会計が収入済み額58億3642万円、支出済み額34億2050万円、特別会計が収入済み額15億5457万円、支出済み額12億6984万円となっています。

繰越事業の執行

前年度からの繰越事業の執行状況は、13年3月31日現在、一般会計が収入済み額58億3642万円、支出済み額34億2050万円、特別会計が収入済み額15億5457万円、支出済み額12億6984万円となっています。

公債費、土木費、総務費など追加

上半期に比べ 約112億円の予算増

市民の税負担の状況(平成13年3月31日現在)

区 分	1人当たり	1世帯当たり
個人市民税	7万3958円	18万1443円
固定資産税	7万3588円	18万 534円
都市計画税	1万9306円	4万7362円
市たばこ税	5190円	1万2733円
その他の市税	1万2860円	3万1549円
合 計	18万4902円	45万3621円

市債と一時借入金

市債の残高は、13年3月31日現在、一般会計が29

公有財産と基金

公有財産は、13年3月31日現在、土地863万8034平方メートル、建物156万1831平方メートル、総評価額は有価証券なども含めて92億2290万5千円です。基金の残高は、13年3月31日現在、財政基金26億5244万円、土地開発基金100億円、減価基金87億4672万円などで、26種類の基金総額は289億6545万円です。

平成13年度 当初予算

わが国の経済は依然として、長期にわたり低迷しています。本市においても、人口が震災前を上回ったものの、景気低迷の影響や個人所得の落ち込みにより、市税収入の伸びが見込めない状態です。また、復興事業の実施に伴う市債の元利償還金が大幅に増加するとともに、少子・高齢化社会への対応など様々な行政課題への取り組みが求められ

自己財源の捻出に努める

福祉・教育などの新しい行政需要に優先的配分

財源の補てんには、一般会計の繰越分を減らし、減債基金を全額取り崩し、財源確保を図りました。増加したものの、消費的経費の削減を図り、震災復興事業の進捗に伴い投資的経費を減額したため、総務費が約36億円、土木費が560億9961万円で、一般会計の当初予算は1

一般会計

前年度に比べ59億5687万円(3.7%)減少しています。公債費が約22億円増加したものの、消費的経費の削減を図り、震災復興事業の進捗に伴い投資的経費を減額したため、総務費が約36億円、土木費が560億9961万円で、一般会計の当初予算は1

特別会計

特別会計(国民健康保険など12会計)の当初予算は975億9200万円で、前年度に比べ82億2742万円(9.2%)増加しています。老人保健医療事業が約44億円、介護保険が約22億円増加するなどして

公営企業の状況

	平成12年度下半期 (前年度同期)		平成13年度当初予算 (前年度当初)		
中央病院	延べ入院患者	4万4554人	4万7455人	4万7455人	
	1日平均入院患者	244.8人	267人	267人	
	延べ外来患者	11万3480人	11万2288人	11万2288人	
	1日平均外来患者	945.7人	930人	930人	
水道	事業収益	35億5525万円	32億 8万円	32億 8万円	
	事業費用	38億 379万円	35億3658万円	35億3658万円	
	給水戸数	19万2584戸	18万7959戸	19万5759戸	19万4350戸
	総配水量	2923万7570m ³	2834万1810m ³	5954万9750m ³	5984万9050m ³
工業用水道	事業収益	57億6253万円	55億6868万円	117億3118万円	118億2912万円
	事業費用	57億9102万円	59億2683万円	113億5585万円	114億5738万円
	給水事業所	55所	54所	54所	54所
	1日契約水量	4万1922m ³	4万2526m ³	3万8188m ³	4万2526m ³